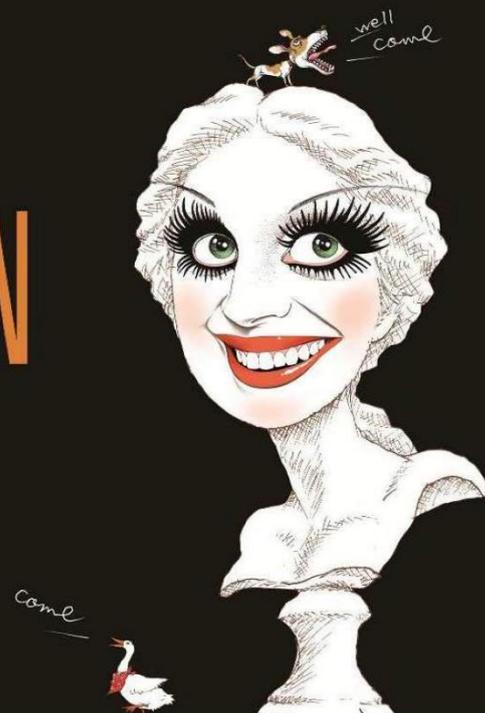


YAMATO ILLUSTRATION DESIGN COMPETITION



第13回YAMATOイラストレーションデザインコンペ

楽

テーマ「楽」

主催：大和市



「YAMATOイラストレーションデザインコンペ」は、イラストレーターを目指す若者の応援と大和市をイラストあふれるまちに変えていくことを目的とした、公募型のコンペです。このコンペでは、オリジナリティに富んだイラスト作品を全国から募集し、審査員の選考を経て、入賞作品を決定し、表彰を行います。最優秀賞、優秀賞の受賞者は、大和市のイベントポスター、冊子などを制作するイラストレーターとして活躍していただきます。

Best Design Award

最優秀賞

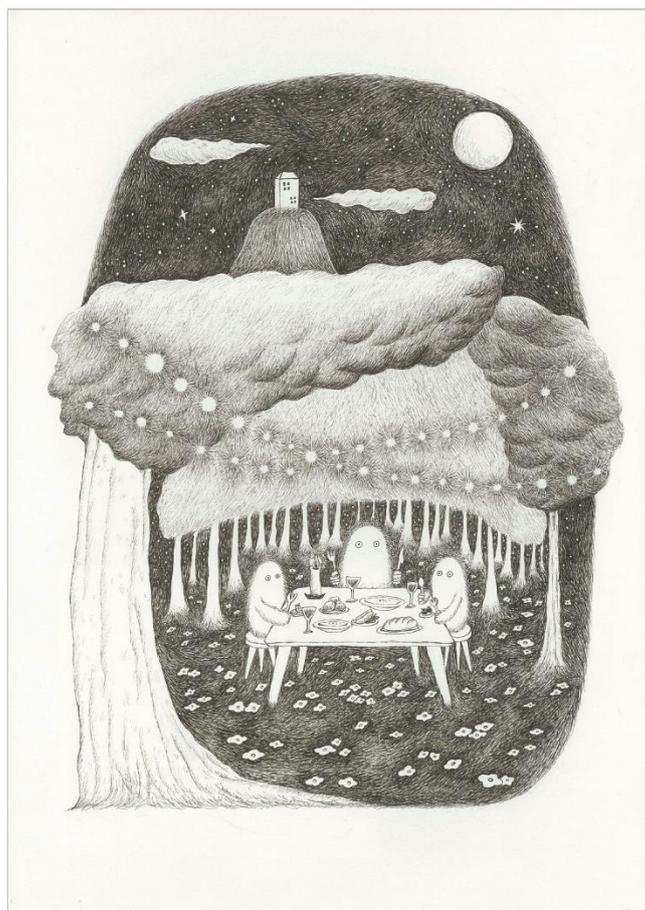
清水 さやか

Shimizu Sayaka

福岡県福岡市

審査員 講評

モノクロでうっかりすると見逃しそうな作品だった。神は細部に宿るといっても、超極細のペンを使って、緻密かつ丁寧に丁寧に描き上げられている。テーマは「大切なひとと食べるごはん」。不思議な生き物たちが食卓を囲み、ディナーを摂っている。(といっても口が無いのが、また不思議。)この絵の力は花が咲く地面と星がまたたく夜空にある。どちらも渦がうねるように細かい線で埋め尽くされ、この描き込みが、作者の世界を成立させている。最優秀賞、おめでとうございます。



『大切なひとと食べるごはん』



『ゆらめきの中のきらめき』

Second Prize

優秀賞

Iko

Iko

大阪府高石市

及川正通 講評

むしろ懐かしい香りがする、アール・ヌーボーの世界観。Ikoさんの女性でなければ描けない曲線と色彩は、そのうち、大手化粧品メーカーのイラストレーションとして登場してもおかしくない…。将来性のあるイラストレーションとはこういうものか。

審査員



及川 正通
Oikawa Masamichi
イラストレーター
審査委員長

1963年日宣美展に入選。1968年ジ・エンドスタジオを発足し、フリーランスのイラストレーターとなる。「平凡パンチ」「GORO」などで劇画スタイルのイラストレーションを連載。1975年より「ぴあ」の表紙イラストを担当。その作品数は約1300点に及び、同一雑誌の表紙イラスト制作者として世界最長キャリアのギネス世界記録に認定されている。現在も、インターネット版「ぴあ」の表紙イラストを連載中。



伊藤 桂司
Ito Keiji
イラストレーター
アートディレクター

アートディレクション、グラフィックワーク、映像を中心に幅広く活動。2001年度東京ADC賞を受賞。愛知万博EXPO2005世界公式ポスター、スチャダラパー、一青窈、ポニー・ピンク、オレンジペコー等のCDジャケットやビデオクリップなど多数を手掛ける。

京都芸術大学教授。UFG代表。

Second Prize

優秀賞

月井 菜生

Tsukii Nao

東京都江東区

伊藤桂司 講評

静謐なベールに包まれたエレガントなファンタジー。ブルーグレーを基調とした美しい空気感に引き込まれました。細部に眼を移すと、精密に描かれた花や妖精が不思議なオーラを醸し出してキラキラしています。月の光による糸電話というドリーミーなプロットも魅力的ですね。是非、このイメージを発展させた絵本を作られてみてはいかがでしょうか。



『月の糸 - 朝までおしゃべりしようね - 』

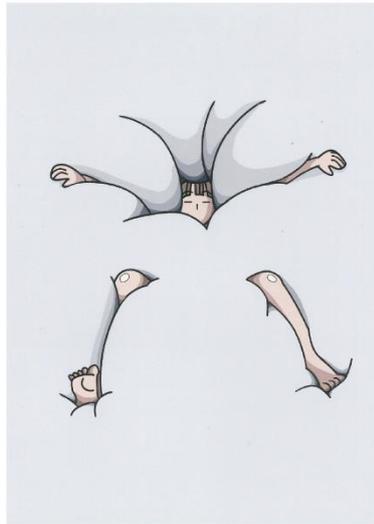
Second Prize

優秀賞

青木 遥斗

Aoki Haruto

東京都中野区



『Relax』

江上隆夫 講評

楽というテーマで一番先に目についたのが、この作品。超ふわふわの布団か、雲のようなものに埋もれているアイデアが素晴らしい！よく見ると、楽という文字にも見えてくる。PCのソフトを上手に使いこなして、楽しくPOPな作品に仕上がっています。優秀賞おめでとうございます。

Second Prize

優秀賞

吉本 楓夏

Yoshimoto Fuka

東京都豊島区

小林覚 講評

「楽」から、「楽しい」ではなく「楽ちん」を選び、さらに「骨のないさんま」に発想を飛ばしたアイデアに拍手を送りたい。人前で焼魚をきれいに食べなくてはいけなくなる年頃の、そんなリアルな思いも浮かぶ。紙の真ん中だけを使って余計な装飾をしない潔さも素敵だし、それでいて主役のさんまは美味しそうで、影の付け方も大胆でいい。ん?!でもよく見ると、箸置きが位置が普通とは逆の右端にあり、ここに箸を揃えて置くのはむしろ「難」だ。これも狙いだとしたら、この作者は天才だ。



『骨のないさんまは「楽」』



江上 隆夫
Egami Takao
クリエイティブディレクター

大手広告代理店クリエイティブ部門に在籍。18年近くさまざまな業種の広告キャンペーンやブランド構築にかかわる。2005年独立後は、自社で広告制作やブランド構築を担当する現役のクリエイター。最近ではイノベーションスキルを広める事業や本の出版など活動の幅を広げている。株式会社ディープビジョン研究所 代表取締役。受賞歴：朝日広告賞、日経広告賞グランプリ、日経金融広告賞最高賞、日本雑誌広告賞ほか



小林 覚
Kobayashi Satoru
びあ株式会社取締役・広報CI担当、
びあ総研論説委員、
筆文字アーティスト(女性書道家)

1989年にびあ入社後、情報誌「ぴあ」の巻頭特集を担当。その後「ぴあmapシリーズ」など約80誌の編集長、「チケットぴあ」本部長、広報室長などを経て、2017年より取締役社長室長。その傍ら、「筆文字アーティスト」として商品パッケージや映画のタイトルなど、各方面に筆文字や墨絵を提供している。

入選作品



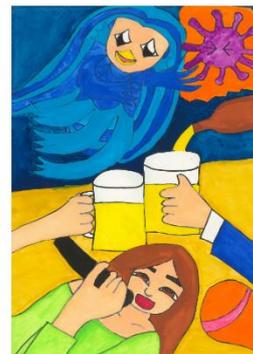
『苦あり、楽あり』
長坂 礼



『1度でいいからしてみたかったこと。』
川村 紗由



『夜の風船売り』
須田 萌



『楽しみ解放!』
相馬 朋未



『みえる景色』
水山 彩花



『モノダケセカイ』
柏崎 康平



『あちゅいひ』
SHISHISHI



『だから描き続ける』
伊藤 彩乃



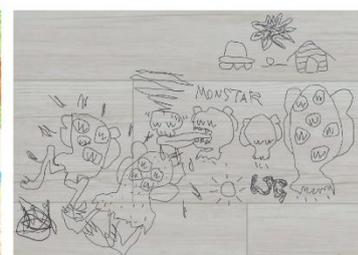
『オナガの水遊び』
今泉 来瞳



『また、どこかで!』
上原 葵衣



『楽園に行ってみよう!』
大溝 淑子



『MONSTAR』
LSG



『音楽の形』
大杉 日菜



『おまんじゅうして!』
平山 こなみ



『ウキウキ・ワクワク・隣町やまと』
草山 歩



『きのこ婦人』
大窪 光希

入選作品



『娛感くん』
黒田 愛琴



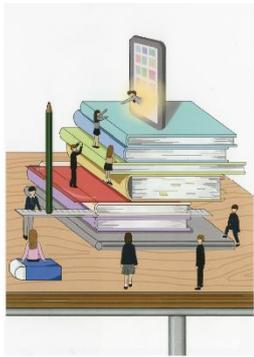
『楽な生活があまり楽しくないのは
なぜだろう』
増田 美和



『サイケデリック日本』
長崎 和希



『最後の審判』
中野 道人



『楽しみを目指して』
脇屋 佳歩



『オシャレは足元から』
松田 由貴



『音楽祭』
渡邊 麻美



『メリハリ』
岩田 竜成



『Ocean』
丸山 紗知



『楽園』
櫻井 真希



『ラク・ガキ』
小林 大記



『私の楽しいガーデニング』
柴田 真未



『楽々走る馬』
長江 聖也



『大都会・大和』
伊藤 達海



『海月』
小川 美波



『trip』
鈴木 隆正

入選作品



『空へジャンプ』
齋藤 幹介



『私の花園』
高橋 彩乃



『紫』
福田 照樹



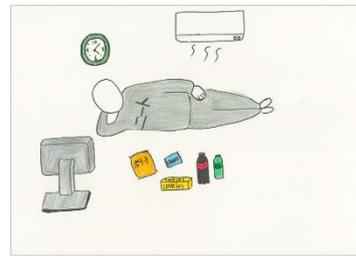
『楽園』
森 ころ



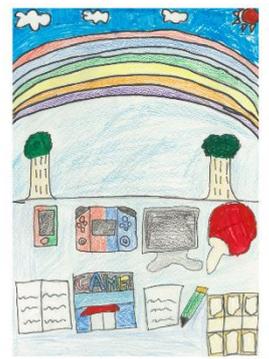
『絵を描く楽しさ』
轟 彰人



『お調子者』
天野 颯太



『暇』
長野 優和



『かけがえのない平和と娯楽』
鏡淵 健斗



『楽しい時間』
金子 泰己



『楽しさ無限大！』
クリンホーム ユウコ



『猫』
大鶴 悠月



『模型戦闘機『隼』』
郡司 幸弥



『さんぽ』
舞田 雅翔



『海月』
押田 和真



『放課後の教室で…。』
河原 彩音



『小さい頃よく感じた“楽”』
川村 佳祐

入選作品



『休憩』
中村 成美



『日常』
早坂 柚季



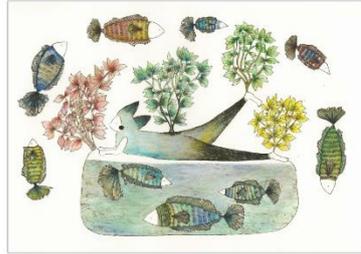
『君と過した楽しかった日々』
山崎 理央



『ねてるねこ』
山下 翼



『夢の世界へご招待』
高橋 未来



『ゆらりと、おきらくに』
井上 祐子



『これから・・・』
渡會 瑠美菜



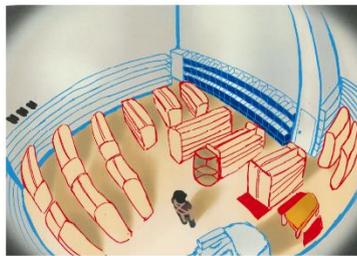
『いろいろな人がいるから楽しい』
根本 麻由



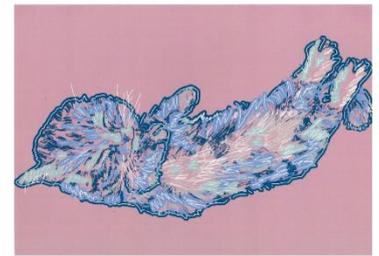
『散歩の記憶』
小島 健太郎



『光』
横山 理子



『無題』
三瀬 心



『眠る猫』
近藤 沙凜



『楽』
兼石 優香



『楽』
藤井 虹太



『部屋の中の楽』
古屋 直樹



『重荷』
石黒 仁野

入選作品



『月夜祭』
脇田 一穂



『プリン黄金伝説』
大貫 桂秀



『独楽』
伊藤 由奈



『交際1ヶ月』
星野 梓



『今日もきみとなら』
田中 映理



『たまには子どもに戻りたい』
岡庭 秀晃



『楽しんでラクダ』
山口 美里



『ごほうび』
ノジリ ハルコ



『ティータイム』
関根 樹理



『極楽温泉』
miyupipi

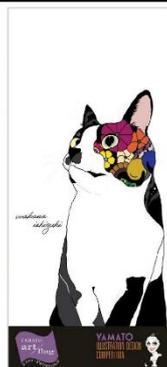


『歓談』
田島 菜

大和をイラストのアフレルマチに。イラストレーターとして起用された入賞者の作品がまちの中にあふれています。



街路灯アートフラッグ



ポスター、チラシ



パンフレット表紙



ロゴマーク

イラストレーターにイラスト制作を依頼することができます。詳細は大和市役所文化振興課まで。



■主催：大和市 【お問合せ】大和市役所文化スポーツ部文化振興課 TEL:046-260-5222 〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号
【ホームページ】<https://www.city.yamato.lg.jp/bunkahyakka/artarchives/illustration/index.html>